

埼玉親善大使レポート

氏名：村田竜都

滞在先：ニュージーランドオークランド

はじめに

この度は埼玉親善大使に選考していただきありがとうございます。また私の留学を支援してくださったコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社様、感謝申し上げます。

留学先について

私は日本から約 10 時間、ニュージーランド最大の都市であるオークランドに留学しました。ニュージーランドではラグビーのハカでも有名な先住民族のマオリの文化が根強く、英語、マオリ語、手話が公用語として定められています。ニュージーランドは人種のるつぼとも呼ばれ、中でも特にオークランドはヨーロッパ系、マオリ系、アジア系、太平洋諸島系など多様な民族背景を持つ人々が暮らしています。私も学校で様々な地域にルーツを持つ友達ができました。



現地での生活

私はオークランドの男子校 **Sacred Heart College** に留学しました。私は英語学習に加え、ラグビーをすることを目標に留学先をニュージーランドに選んだので、オークランドの中でも強豪校を選びました。私の学校は中学生から高校生まで通う学校で、高校生だけでも約 7 つのラグビーチームがあります。日本とは全く異なるラグビー熱に驚かされました。しかし日本の部活動のように一年中活動があるのではなく、試合や練習がシーズン中のみで、シーズン中は練習が週 2 回のみで、毎週末試合があることにも驚きました。日本の運動部のように毎日練習があるのではなく、練習日が少ないと家族や自分の時間を大切にできるので良いことだと思いました。普段の生活では放課後や週末に友達と街に遊びに行ったり、自主練をしたりしました。またホストファミリーにはスポーツ観戦や旅行に連れて行ってもらいました。旅行では海水浴やサーフィン、マウンテンバイク、川に飛び込むなどニュージーランドの自然を使ったアクティビティを経験させてくれました。



埼玉親善大使として

私は母が趣味で集めていた工芸品の中から選び、埼玉県春日部市で作られた張子の招き猫を持っていきました。また張子の職人さんに連絡し、私の名前とホストファミリーの名前を入れてもらいました。さらに実際に所沢市でお茶の新芽の茶摘み体験をし、そこで購入した狭山茶を持参し、ホストファミリーに振舞いました。ニュージーランドはお茶よりもコーヒー文化が根強く、また抹茶味のチョコがホストファミリーに不評だったので心配しましたが、昨年未から年明けにかけてファミリーが日本旅行を計画していたので興味を持ってくれ、狭山茶の味は好評でした。



プレゼントした春日部市の張子

終わりに

留学を通して、英語力、ラグビーのスキル、度胸など様々な面で成長することができました。改めて、私の留学を支援してくださった方々に改めて感謝申し上げます。